

研究のために、あなたのカルテの情報使用させて頂いております

◎対象となる患者さん：産婦人科内視鏡下手術

(腹腔鏡・子宮鏡・卵管鏡・ロボット支援下腹腔鏡)を施行した方

1. 研究の題名『日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録』

＜研究期間＞ 令和5(2023)年6月12日～令和8(2026)年12月31日

2. 利用目的及び利用方法

＜利用目的＞ 本邦の産婦人科内視鏡下手術の現状把握により医療の質の維持、向上に役立て、患者に最善の医療を提供することに貢献することを目的とする。

＜利用方法＞ 利用・提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 令和5(2023)年6月12日～令和7(2025)年12月31日

4. 本研究で提供する試料・情報について

本研究に関して診療記録から以下の情報を取得します。

患者情報・手術内容・合併症

■本研究で提供する情報の詳細

＜提供を行う機関の名称及び長＞ 株式会社麻生 飯塚病院 院長 増本陽秀

＜研究責任者名(多機関共同研究の場合、研究代表者名)＞

鳥取大学医学部附属病院 病院長 原田 省

所属:日本産科婦人科内視鏡学会 調査普及委員会

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究責任者において使用します。

飯塚病院 研究責任者:産婦人科 部長 辻岡寛

研究代表者: 原田 省(鳥取大学医学部附属病院 病院長)

研究分担者: 谷口 文紀(鳥取大学医学部産婦人科)

宮本 雄一郎(東京大学医学部産婦人科)

山上 亘(慶應義塾大学医学部産婦人科)

山本 泰弘(久我山病院産婦人科)

既存試料・情報の提供のみを行う施設:日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録参加 施設
(詳細は HP:<http://www.jsgoe.jp/member/enquete.html> 参照)

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

<研究代表者> 鳥取大学医学部附属病院 病院長 原田 省

<飯塚病院 責任者> 産婦人科 部長 辻岡 寛

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

<連絡先> 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

<担当者> 産婦人科 辻岡 寛